

中継輸送拠点「コネクトエリア浜松」 利用による働き方改革

～「ホワイト物流」推進運動 セミナー（第4回）～

2023年1月24日

中日本高速道路株式会社

遠州トラック株式会社



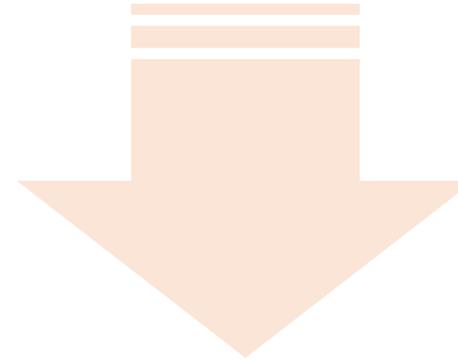
本日の内容

1. はじめに
2. 施設概要
3. 運用イメージ
4. 利用方法、利用料金
5. 利用状況
6. 中継輸送を導入した理由
7. コネクトエリア浜松を利用した理由、良かった点
8. 中継輸送のメリット、デメリット
9. 無料お試し、お問合せ先



1. はじめに

長距離トラックドライバーの長時間労働等の労働環境を改善するために、
E1A新東名高速道路 浜松サービスエリア下り線の隣接地に
中継輸送拠点「コネクトエリア浜松」を整備



「関東～関西」の泊付運行
→日帰り運行
車中泊、拘束時間の削減

労働環境の改善・働き方改革の支援
輸送の効率化（車両稼働率の向上）
ドライバー不足の解消
CO₂排出量の削減



2. 施設概要

- 名称 コネクティア浜松 (CA浜松)
- 場所 E1A新東名高速道路 浜松サービスエリア (下り線) 隣接地
- 事業開始 2018年9月12日 (水)
- 整備内容 敷地面積約8,000m²、駐車マス30台 (予備2台)
- 事業主体 中日本高速道路(株)・遠州トラック(株)



概ね中間地点に位置



2. 施設概要



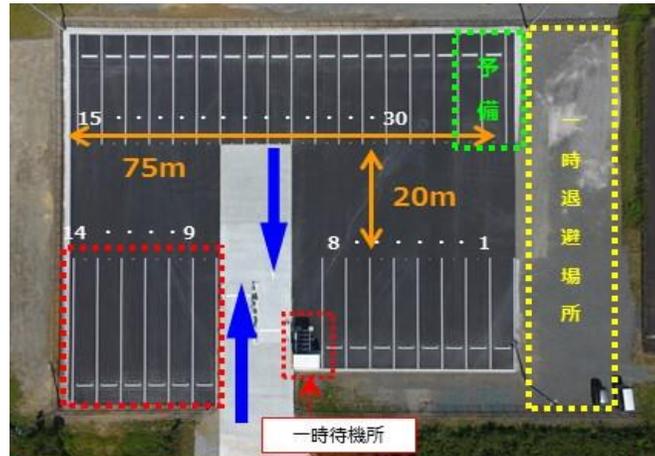
- 駐 車 マ ス 幅 4 m * 長さ 20 m : 24 マス
幅 4 m * 長さ 26 m : 6 マス 計 30 マス + 予備 2 マス
※ 一般的なものより大きい駐車マス
※ スワップボディ車両を含むトラクタ交換等の作業性に優れる

- 予約システム システムにより事前に駐車バースを予約
⇒ 確実な駐車・待ち合わせが可能
※ 非接触ICカードによる入退場システムにより、自動でバーが開閉

非接触ICカードをカードリーダー（赤枠部にアンテナ内蔵）に向けるとゲートが開閉（車両内に置くだけで感知可能）

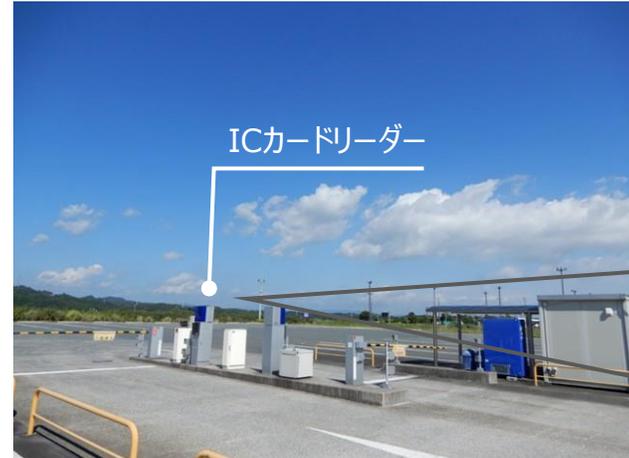


駐車場全景



バースNo.9~14
全長：26m

バースNo.1~8,15~30
全長：20m



自動開閉入退場システム



2. 施設概要



■その他施設 一時待機所、自動販売機、駐車場照明、防犯カメラ

※隣接する浜松SA下り線のトイレの他、SA本館でシャワー、コンビニ等の利用も可能



一時待機所・自動販売機



一時待機所内部



歩道（照明整備済）

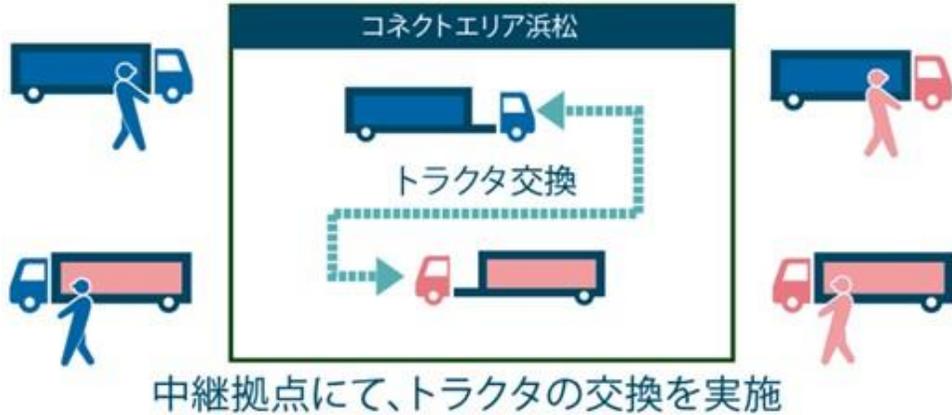


3. 運用・車両稼働イメージ

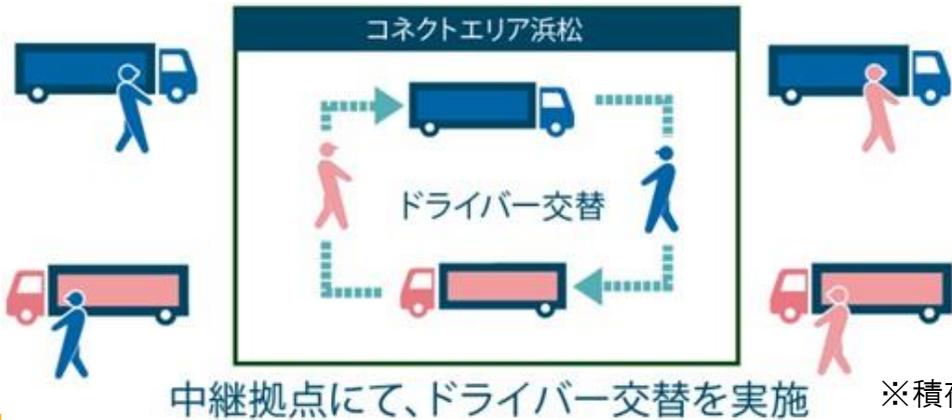


■ 運用イメージ

トレーラー・トラクタ交換方式の場合



ドライバー交替方式の場合



※積荷の積替えは不可

■ 車両の稼働イメージと拘束時間

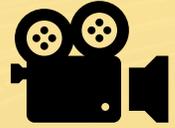
① 関西拠点⇔関東間の往復運行の場合(従来の運行) ※1往復:2日間の行程の場合



② コネクティア浜松利用の場合(新しい運行) ※日帰り運行の場合(想定)



3. 運用イメージ (動画)



動画資料
セミナーにて
ご覧ください

中継輸送

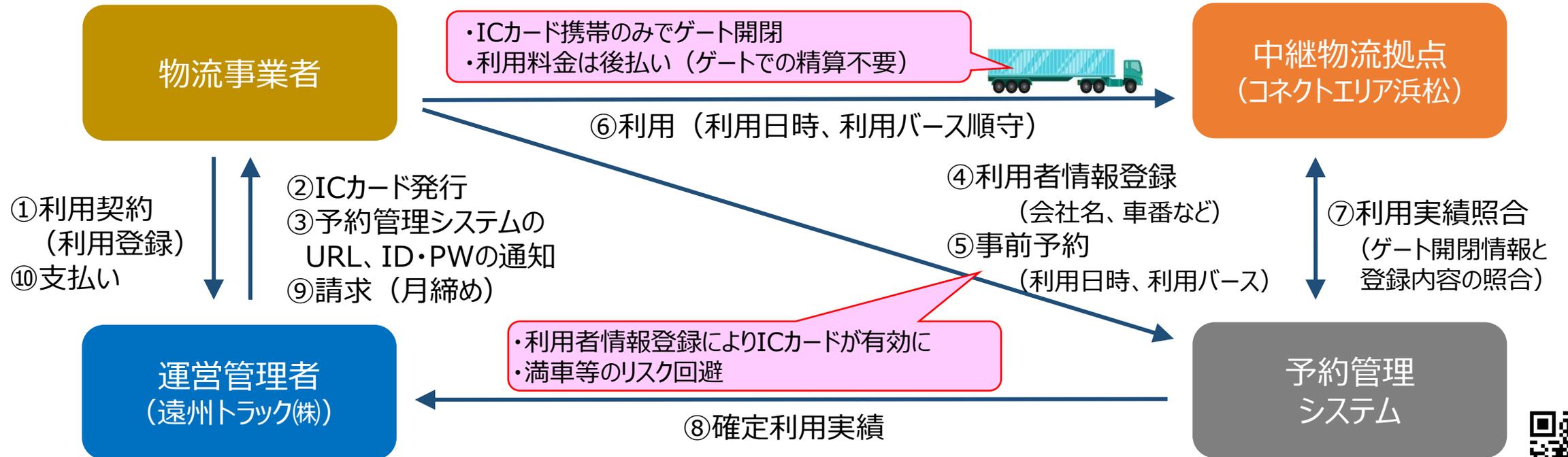


つなく つながる 乗りかえる!!
日本の真ん中で e-change!!

4. 利用方法及び利用料金

■ 利用方法

1. 利用契約・登録 事前に利用契約を締結し、登録車両台数分の利用登録カードを発行(下図①,②)
2. 事前予約 専用の予約管理システムから利用日・利用時間帯を予約 (⑤)
(利用時間は1回あたり1.5時間)
3. 利用 予約時間帯に、利用登録カードにより利用 (カードによるゲート開閉管理) (⑥)
4. 精算 利用料金、月会費は月締め・翌月末払いとし、登録会社へ全車両分一括して請求 (⑨)



4. 利用方法及び利用料金



■ 利用料金 (税込)

ご利用には、1回あたりの利用料金の他に、月会費が必要です。

利用料金	660円/台・回	※1回あたり1.5時間利用
月会費	登録台数1～4台目まで	4,400円/台・月
	登録台数5台～8台目まで	2,200円/台・月
	登録台数9台目以降	1,100円/台・月

(参考例) 登録台数：6台、利用回数：20回（40台）利用の場合

利用料金	660円/台・回 * 40台 = 26,400円	
月会費	4,400円/台・月 * 4台 = 17,600円	
	2,200円/台・月 * 2台 = 4,400円	計48,400円



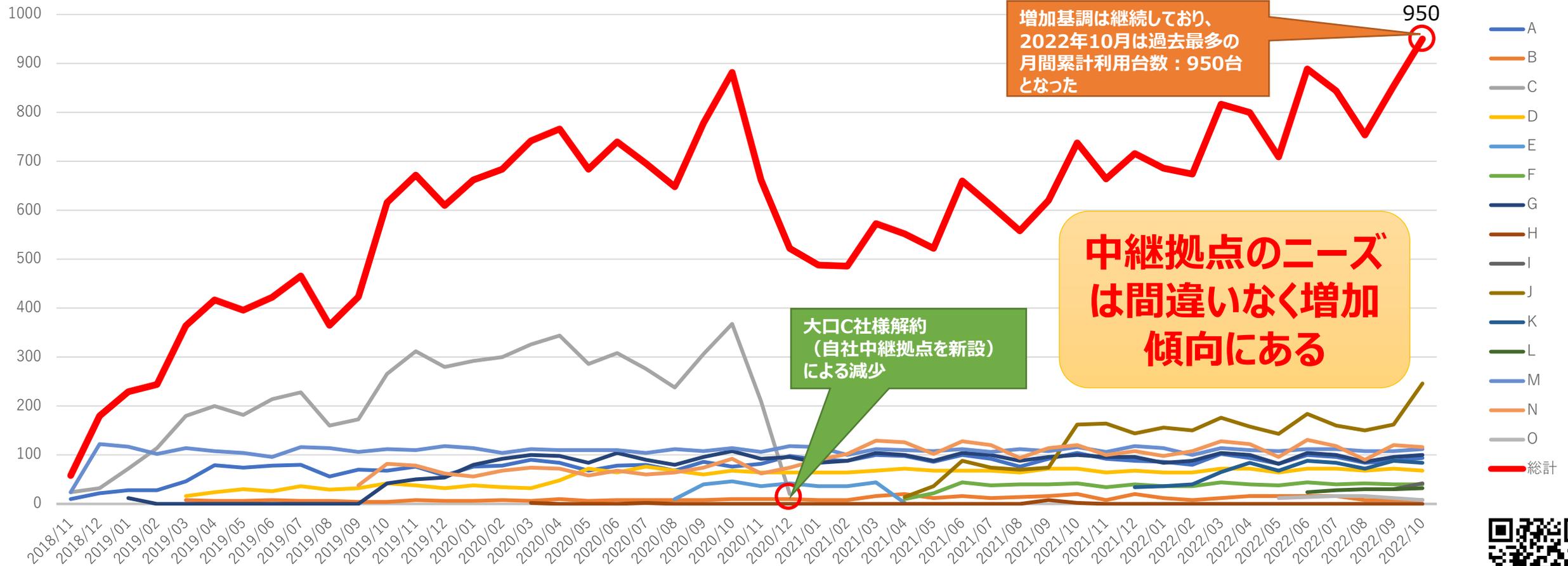
5. 利用状況【月間累計利用台数の推移】



2018年9月の開設より下記グラフの通り推移している。

トピックとして2020年12月に大口（C社様）が解約をされるも、**自社にて中継拠点を新設されたこと**によるもの月間累計利用台数は2022年10月に過去最多の950台と順調に推移している。

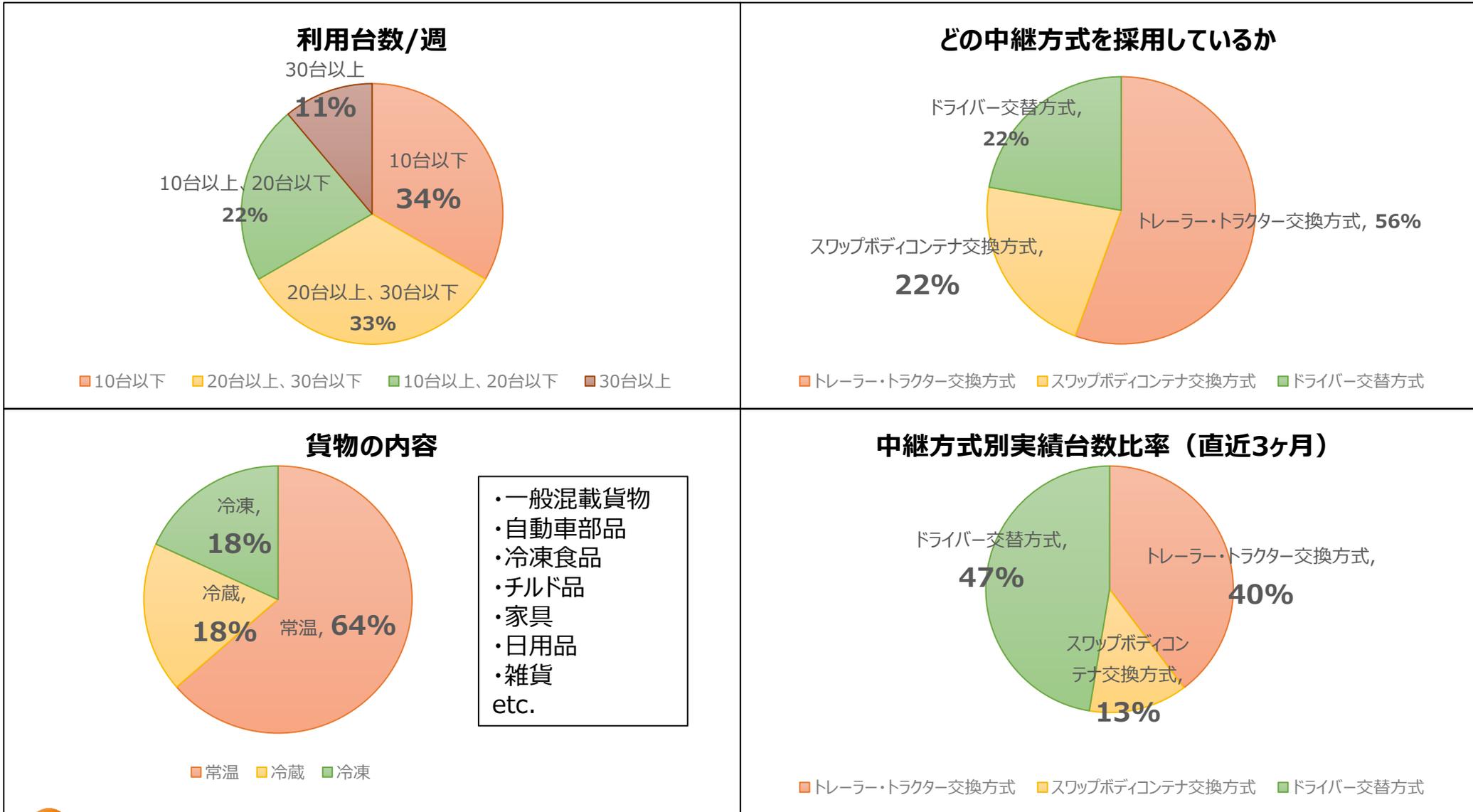
コネクティア浜松 月間累計利用台数推移



5. 利用状況【利用台数、貨物内容、中継方式】



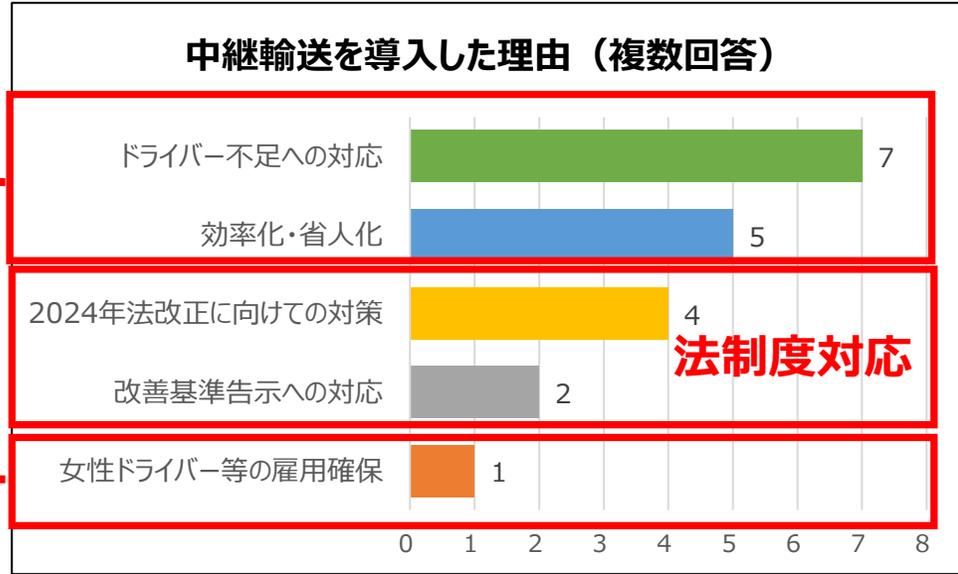
利用会社様へアンケートを行った。利用状況について下記の通り回答を頂いた。



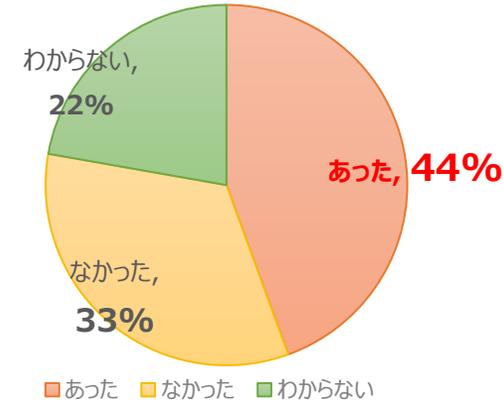
6. 中継輸送を導入した理由

中継輸送導入理由について、アンケートを行った。中継輸送の実施によりドライバーの採用、定着率向上に繋がった、また地場のドライバーを幹線輸送に従事させることが出来たと云う意見を頂いた。

雇用、
人手不足



中継輸送の実施で若手や女性ドライバーなど新規採用の効果



【アンケートで頂いた内容】

- ・ **中継輸送を前提として採用**を行ったところ、乗務員の**採用につながった**。
- ・ **日帰り運行が出来る**ことで、**定着率向上**につながった。
- ・ 幹線輸送 = 泊付き運行であったが、中継輸送にすることで日帰り運行が可能となることから**地場の乗務員が幹線輸送に従事**することが出来た。

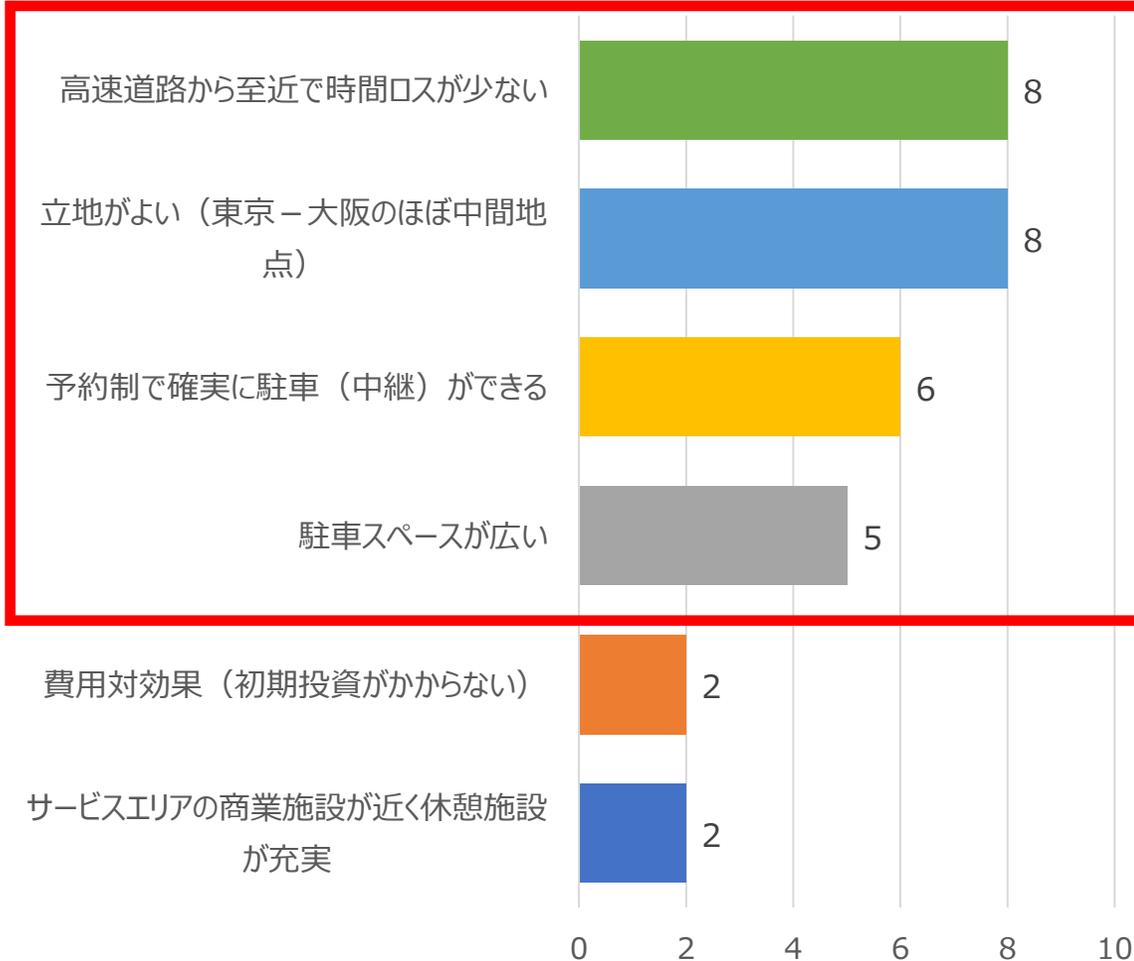


7. コネクタエリア浜松を利用した理由、良かった点



利用会社様にコネクタエリアを利用した理由及び、利用して良かった点について回答を頂いた。

CA浜松を利用した理由（複数回答可）



コネクタエリア浜松を利用して、良かった点や効果

【高速道路から近い】

- ・高速道路と併設しているため、時間が短縮できる。

【日帰り運行】

- ・乗務員の働き方改革観点で、日帰り運行が実現できた。
- ・ドライバーが毎日家に帰れるようになった。

【構内が広い】

- ・構内が整備されており、広々とトレーラー交換作業ができる。
- ・他の中継拠点より広く、ドッキングの際のドライバーのストレスが少ない。

【予約機能】

- ・安定的に利用できる点が良い

【その他】

- ・荷主企業へのアピールができた。
- ・浜松での中継でスイッチする為、**定時、定発運行が実現**できた。
- ・自社中継施設が狭隘であったため、**中継場所分担**ができた。



7. コネクタエリア浜松を利用した理由①

高速道路から至近で時間ロスが少ない

進入ルート	距離	所要時間
→ 大阪方面 ~ CA浜松	約2km	約4分
→ 東京方面 ~ CA浜松	約3km	約5分



7. コネクトエリア浜松を利用した理由④

予約制で確実に駐車（中継）できる

IDを登録後は、
 ①IDを選択する
 ②予約日時を入力
 （複数日を跨いで予約可）
 ③登録
 の簡単3ステップ

予約登録画面

A運送 様

予約状況

① 発行ID

乗務員名

車両番号

乗務員携帯No.

乗務員メールアドレス

トラック車種

予約日時 2022/00/00 ~ 2022/00/00
22:15 ~ 23:45

② 曜日選択 月 火 水 木 金 土 日

発地 着地

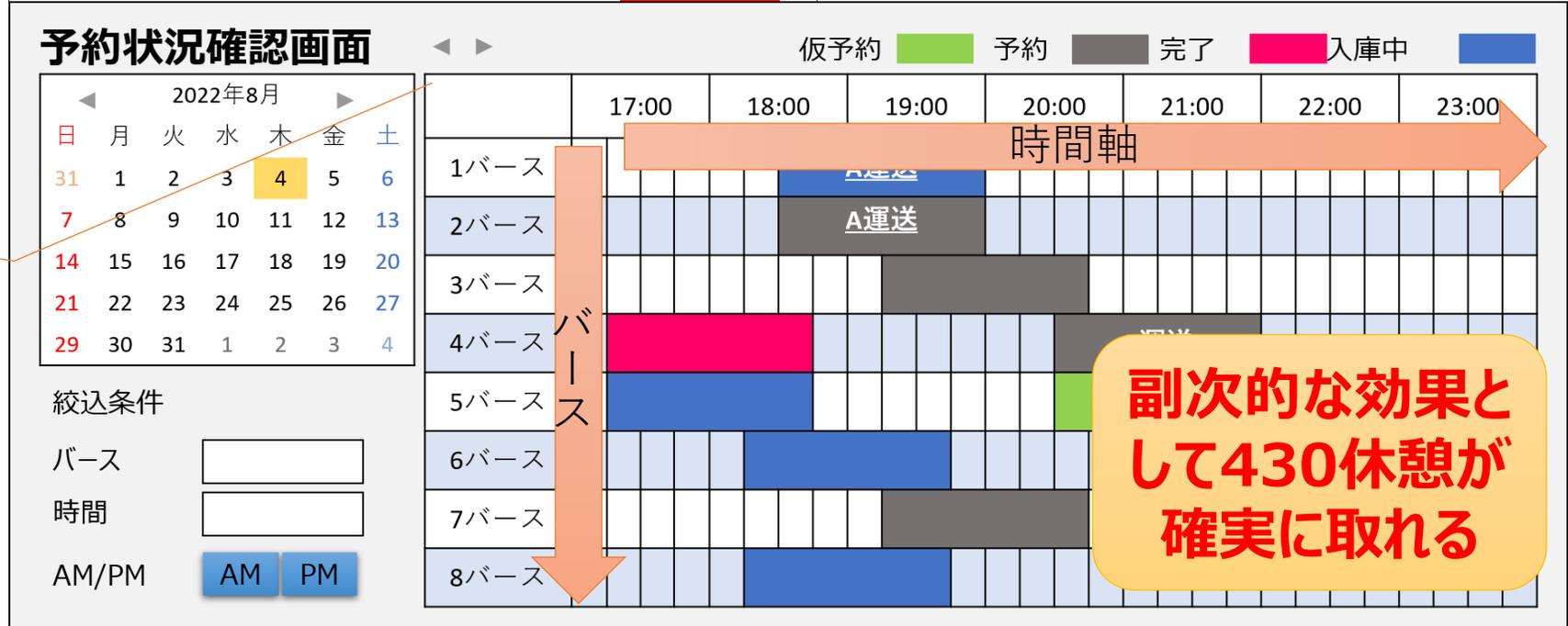
備考欄

仮予約 ③ 登録

主な機能

- Web上での車両登録
- 入退場時間の予約
- 変更等の情報の入力
- 利用実績の確認
- e-mailによる乗務員への時間・バースの指示メールの送信

予約状況も
 ・バース
 ・時間軸
 で表示される為、空きバースの把握が容易にできる

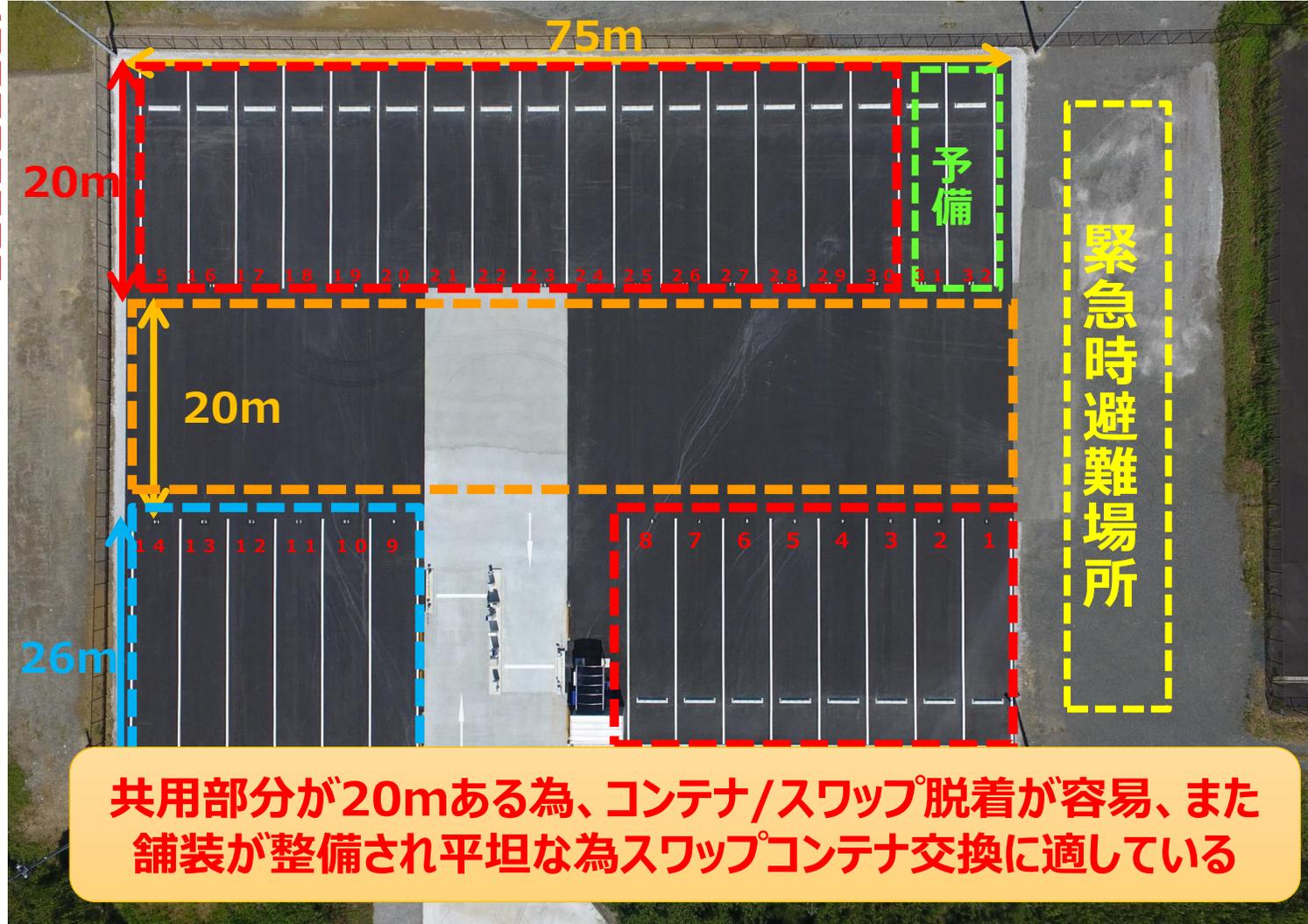


7. コネクタエリア浜松を利用した理由④

駐車スペースが広い

バスNo.
1~8
15~30
全長：20m
全幅：4m

バスNo.
9~14
全長：26m
全幅：4m



共用部分が20mある為、コンテナ/スワップ脱着が容易、また舗装が整備され平坦な為スワップコンテナ交換に適している



8. 中継輸送のメリット、デメリット



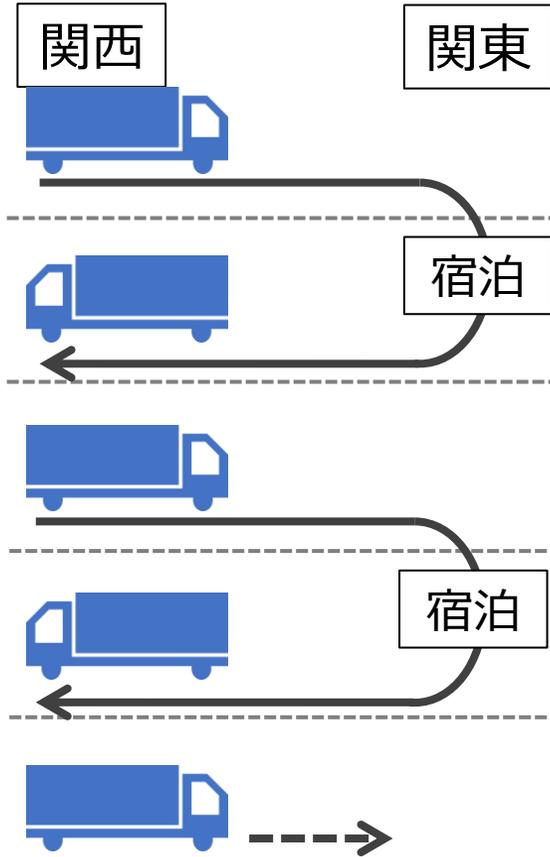
メリット	デメリット
<ul style="list-style-type: none">• 車両の<u>稼働率が向上</u>する• <u>日帰り運行</u>が可能になる• 燃料費/環境負荷の低減 (休息時のアイドリングが無くなる)	<ul style="list-style-type: none">• <u>コストアップ</u>になる可能性が有る• <u>イレギュラーによるロス</u>が発生する可能性がある



8. 中継輸送のメリット：車輛の稼働率が向上する

従来の運行（関東関西泊付き運行）

月
火
水
木
金



受注金額の例

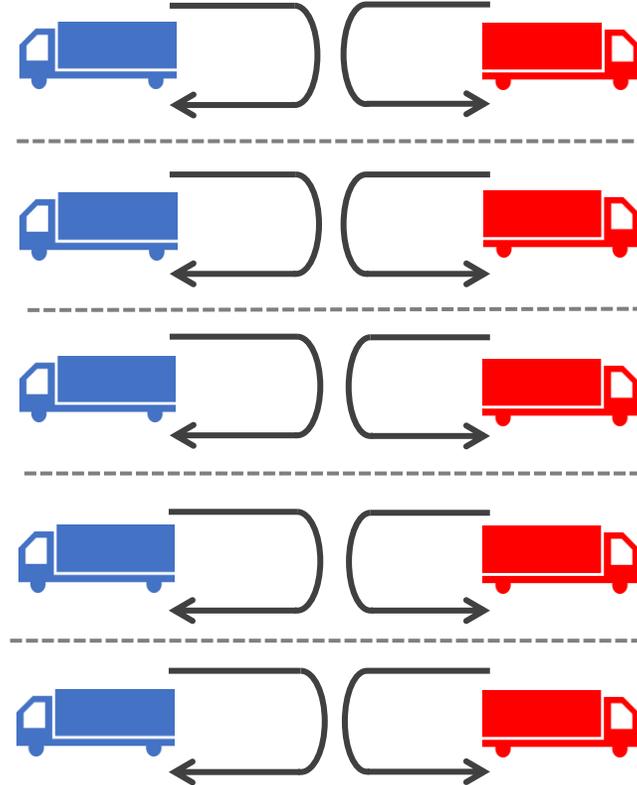
月	8,000円
火	8,000円
水	8,000円
木	8,000円
金	5,000円

【例】・地場の運行(=売上ダウン)
・金曜の出荷が無い為、空車回送

中継拠点を利用した場合

関西 CA浜松 関東

受注金額の例



月	8,000円
火	8,000円
水	8,000円
木	8,000円
金	8,000円

従来運行が関東関西2往復4運行に対し、
中継輸送を行うことで5運行が可能に！



8. 中継輸送のデメリット：コストアップになる可能性

【高速料金】

- **長距離通減**…100kmを超え200kmまで25%割引、200km超は30%割引
- **ETC 深夜割引**…午前0時～午前4時の間に利用すると30%割引

(例)



【中継拠点設置・利用料金】

- 自社の中継拠点であれば、**減価償却費・設備管理費**等
- コネクエリア浜松、借地等であれば、**利用料・賃借料**等



8. 中継輸送のデメリット：イレギュラーによるロスが発生する可能性

【中継相手の遅延】

中継相手がイレギュラーで遅延した場合、中継する為の「手待ち」が発生する。通常運行であれば単独のロスが、倍化してしまう。



9. 無料お試し、お問合せ先



中継輸送

モニター募集!

■ お試し利用料金

最大2カ月間、1組2台まで
完全無料!

項目	通常会員	モニター様 (最大2か月間)
月会費 /台・月	4,400 円 <small>※登録台数4台以下の場合</small>	0円
利用料金 /台・回	660 円	0円

※バースの数に限りがありますので、応募多数の場合はご希望に添えない場合もございます。
 ※一社様あたり一組を基本とさせていただきます。
 ※ご利用会社様には中継輸送に関するアンケートにご協力いただきます。

新東名高速道 浜松サービスエリア

CA コネクトエリア 浜松

<https://ca-hamamatsu.com>



コネクトエリア浜松 検索



コネクトエリア浜松に関するお問い合わせはこちら→

遠州トラック株式会社 営業戦略室 営業企画課
 担当：吉岡 TEL：070-1270-7850

Webでのお問い合わせはこちら→